

「尾鷲市地域公共交通計画(案)」主な修正箇所一覧

資料2

番号	ページ	見出し・項目	修正内容
1	全体	-	誤字、脱字の修正。「」の追加。和暦・西暦の併記。
2	1	序-1 背景と目的	背景や目的について、より詳細な表現に修正。この修正により以降は1ページずつ繰り下がる。
3	3	○施策の評価を測る指標	表中に出典を追加
4	5	(ア)基本目標4	(ア)人口目標を削除。(尾鷲市人口ビジョン上の目標) (イ)を(ア)に変更。 基本目標以下を現在策定中の「第2期尾鷲市まち・ひと・しごと創生総合戦略(案)」に合わせ修正。
5	6	1-1 位置及び地勢	末尾に文章追加。
6	9	(4)人口推計 ア 総人口	2段落目の文章を修正 「今後、人口の確保に向け自然動態、社会動態の改善に取り組む上で、定住環境の要素となる公共交通による利便性の確保は重要な要素となります。」 ↓ 「尾鷲市では、様々な人口減少対策や地方創生に取り組むことにより、令和22(2040)年に約1.1万人まで人口減少を緩和する目標としています。」
7	10	1-3 運転免許自主返納状況	尾鷲市の運転免許自主返納件数の追加と、それに伴う2段落目からの文章修正。
8	13	1-6 観光動向	文章の修正 「新型コロナウイルス感染症の影響により」 ↓ 「新型コロナウイルス感染症の拡大の影響を受け」 ※以降同様の表現とする。
9	16	イ 乗車人員	文章の修正 「平成24年度以降減少傾向となっています。各駅ともに減少傾向となっています。」 ↓ 「平成24年度以降、各駅の乗車人員とともに減少傾向となっています。」
10	17 ~ 20		それぞれの主体において、現状のみの記載や現状と課題の記載があるなど、表現が揃っていなかったため、現状のみの記載に修正。
11	17	(4)路線バス	末尾に文章の追加。
12	19	ウ 収支状況	末尾の文章を修正 「路線の利用者一人当たりの運行経費と運賃収入について比較してみると、尾鷲地区と他の路線では大幅に異なります。」 ↓ 「路線の利用者一人当たりの運行経費と運賃収入については、尾鷲地区が最も小さくなっています。」
13	21	(8)買物支援に特化した移送サービス	文章の修正。

14	46 ～ 47	4-1 尾鷲市の公共交通を取り巻く課題	文章の修正及び順番の入れ替え ①路線維持、②輸送資源、③観光振興等、④交通弱者、 ⑤地域との協働、⑥先進技術 ↓ ①路線維持、②観光振興等、③交通弱者、④輸送資源、⑤ 地域との協働、⑥先進技術
15	46	(2)観光資源等のまちづくりとの連携	冒頭を修正 近畿自動車道紀勢線 ↓ 紀勢自動車道及び熊野尾鷲道路
16	48	5-2基本方針と基本目標	P46～P47に関連して順番の入れ替え
17	50	5-3 地域公共交通ネットワークの必要性 5-4公共交通ネットワーク形成方針	文章の修正。
18	52 ～ 53	5-5 数値目標	空欄であった目標を設定
19	55	1-①-1	文章の修正。
20	58	2-②-1	福祉保健課からの意見により、文章修正。 「社会福祉協議会等による福祉サービスや集落支援委員による移送サービスなどとの連携を図り、住民の移動サービスの充実に努めます。」 ↓ 「社会福祉協議会による買物支援や住民ボランティアによる移動支援などとの連携を図り、住民の移動手段の充実に努めます。」
21	59	3-②-1	文章の修正。 「関係機関等が推進している免許証の自主返納をした方に対して、割引制度の利用促進を図ります。」 ↓ 「関係機関等と連携し、免許証の自主返納を促進します。また、免許証の返納に合わせ、運転経歴証明書の取得による割引制度の利用促進を図ります。」
22	63	参考資料	委員名簿を追加